

平成26年度「石油ガス配送合理化推進事業」交付決定について

日本LPガス団体協議会は、6月24日「石油ガス配送合理化推進事業」の交付を決定した。今回は、6月2日に締め切った一次公募に対するもので、3件、約5,434万円の補助金申請について審査し、3件、合計5,434万円の補助事業を選定した。

交付の決定した件名は、以下の通り。

申請者	事業の名称 事業の概要
<p>橋本産業株式会社 代表取締役 橋本 庸輔</p>	<p>「新潟県新潟地区 LPG共同充填事業」 当該地区において、ENEOSグローブガスターミナル(株)新潟ガスターミナルを廃止し、橋本産業(株)新潟営業所に充填機能を統合する。これに伴い、ENEOSグローブガスターミナル(株)新潟ガスターミナルの充填設備を撤去し、橋本産業(株)新潟営業所の充填能力を増強するもの。</p>
<p>山陰LPガス共同ターミナル 株式会社 代表取締役社長 並河 勉</p>	<p>「鳥取県西部地区 LPG共同充填事業」 当該地区において、(株)松本油店のLPガス充填所を廃止し、山陰LPガス共同ターミナル(株)に充填機能を統合する。これに伴い、(株)松本油店の充填設備を撤去するもの。なお、山陰LPガス共同ターミナル(株)の充填能力は余力があるため、能力増強は行わない。</p>
<p>株式会社ザ・トーカイ 代表取締役社長 鴫田 勝彦</p>	<p>「栃木県小山地区 LPG共同充填事業」 当該地区において、(株)エネサンス関東小山充填所を廃止し、(株)ザ・トーカイ小山支店に充填機能を統合する。これに伴い、(株)エネサンス関東小山充填所の充填設備を撤去し、(株)ザ・トーカイ小山支店の充填能力を増強するもの。</p>
<p>(合計 3件、 合計金額 5,434万円)</p>	

以上